

## 令和7年度 認定こども園における自己点検・自己評価シート

## 集計表

けやき平こども園

教育・保育指針において、保育教諭等の自己評価ならびにその公表が努力義務とされています。これにもとづき、けやき平こども園の教育・保育の質の向上を図るために自己点検・自己評価を実施します。園としての自己評価について、以下の項目について点検・評価をお願いします。

なお、評価はA、B、C、Dの4段階評価とします。

A:たいへん良い B:良い C:一部検討が必要 D:改善が必要

## 1 当園の教育・保育理念

- (1) 子どもの視点に立ち、「子どもの最善の利益」を考慮しながら、自分で考え行動し、「生きる力」の基礎を培う。
- (2) 保護者との信頼関係を大切にしながら、園と保護者の連携を密にし、子どもの健やかな成長をはかる教育・保育環境を醸成する。
- (3) 適正な保育士の人員・人材を確保し、子どもに「ゆとりある教育・保育」を実施しながら、全職員が専門知識の習得と自己研鑽に努める。

## 2 当園の教育・保育方針

- (1) 食育を重視し、健康で明るくこころ豊かな子ども
- (2) 意欲、好奇心、行動力のある子ども
- (3) 友達と仲良く遊び、優しさや思いやりのある子ども
- (4) 生活のルールを守る子ども（集団生活、挨拶、食事など）
- (5) 自然とふれ合いながら四季を楽しむ子ども

## 3 自己点検・自己評価項目

~ 当園の最終評価

評価欄に○をつけて下さい。

項目	内 容	評価			
		A	B	C	D
教 育	① 教育・保育理念、方針の具現化に向け、園児の実態を踏まえた目標を設定しているか。	8	12	1	0
	② 教育・保育方針・目標は施設や地域の特色を活かしているか。	6	14	1	0
	③ 当園の教育・保育方針・目標を保護者は理解しているか。	2	19	0	0
	④ 教育・保育方針・目標は前年度の反省を踏まえているか。	5	16	0	0
	⑤ 毎月の職員会議で前月の反省を踏まえ、問題点、課題、解決策を全員で検討し、かつ共通理解を図っているか。	11	10	0	0
教 育	① 指導計画は園児の実態に配慮して作成しているか。	5	14	0	0
	② 教育・保育方針にもとづき適切なサポートを行っているか。	4	15	0	0
	③ 教育・保育に自然環境を活かした工夫をしているか。	3	16	0	0
	④ 素材・用具等を適切に活用しているか。	4	13	2	0
	⑤ 評価結果をもとに、教育・保育の改善に努めているか。	6	13	0	0
日 時 程	① 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。	7	13	0	0
	② 日々の助勤等シフトカバーを適切に行っているか。	12	7	2	0
	③ 休暇者のカバーを適切に行っているか。	12	9	0	0

評価欄に○をつけて下さい。

項目	内 容	評価			
		A	B	C	D
行 事	① 行事の種類や実施回数は適切か。	8	12	1	0
	② 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	7	14	0	0
	③ 園児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。	5	16	0	0
	④ 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	8	12	0	0
	⑤ 保護者の希望や意見を取り入れているか。	6	13	2	0
分 業 体 制	① 能率的、合理的な運営組織になっているか。	6	14	0	0
	② 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	8	12	0	0
	③ 職員の配置は適材適所か。	5	15	0	0
	④ 係や仕事の分担・割り当ては適切か。	6	13	1	0
	① 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	8	12	0	0
	② 職員自身がそれぞれ自分の役割・仕事を理解し、園の運営に協力や提言を行ない働きがいのある職場づくりに努めているか。	3	15	2	0
	① 年令別・クラス目標は、教育・保育目標や重点目標にもとづいて設定しているか。	6	10	0	0
	② 年令別・クラス目標は、園児の実態に配慮して設定しているか。	4	12	0	0
経 営 ・ 組 織	③ 年令別・クラス目標の短期・長期の狙いは適切に設定しているか。	3	13	0	0
	④ 同年令および異年令児間の効果的な活動の充実を図っているか。	2	13	2	0
	⑤ 意義や目標を理解したチーム保育を行っているか。	4	11	1	0
	⑥ 評価、諸記録を集積しているか。	5	11	0	0
	① 年令別・クラス運営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。	3	11	3	0
	② 避難訓練・交通安全指導を計画にもとづいて適切に実施しているか。	9	9	1	0
保 健 ・ 安 全 指 導	③ 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。	4	12	1	0
	④ 園児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。	3	14	2	0
	① 研究主題は、教育・保育目標の具現化につながるものであるか。	4	13	1	0
	② 園内研修の計画・運営は適切か。	8	12	0	0
研 究 ・ 研 修	③ 研究の成果を日常の保育に生かし、園児の成長に反映させているか。	3	12	1	0
	④ 研究の実践による園児理解が深まりを見せているか。	2	14	0	0
	① 各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	5	14	1	0
	② 各種研究会、研修会、講習会での内容を園内に還元しているか。	5	14	1	0
情 報	① 園児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	11	7	0	0
	② 公文書収受、発送、処理を適切に行っているか。	6	12	0	0
	③ 各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。	6	11	1	0
施 設 ・ 設 备	① 施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	8	12	0	0
	② 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	3	15	2	0
	③ 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	3	16	1	0
	④ 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	5	13	2	0

評価欄に○をつけて下さい。

項目	内 容	評価			
		A	B	C	D
出納・経理	① 各種会計を適正かつ適正に処理しているか。	6	8	0	0
施設間交流・連携	① 小学校等他施設との年間交流計画は、教育・保育目標や課題に沿ったものになっているか。	3	11	3	0
	② 小学校等他施設の児童・生徒と触れ合う中で、園児が楽しく過ごし充実感を味あうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。	4	9	4	0
	③ 指導者同士が打ち合わせや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対しての理解を深め、援助について共通理解を図っているか。	4	11	2	0
	④ 参観や保育・授業等に参加するなどして、小学校等他施設の教育を理解しているか。	5	9	3	0
	⑤ 日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。	4	8	5	0
開かれたこども園づくり	① 参観時間を制限せず、保護者以外も対象とした参観日等を設定しているか。	5	3	11	0
	② 保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。	3	8	7	0
	③ 園児の興味や関心にもとづいて地域社会・その他の施設と交流しているか。	4	9	6	0
	④ 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。	2	7	10	0
子育て支援の推進	① 地域に開かれた教育・保育施設として、園庭や教室・保育室等を開放しているか。	6	7	8	0
	② 地域に住む子ども同士あるいは親子が一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。	6	9	6	0
	③ 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。	4	4	12	0
	④ 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。	3	12	5	0
	⑤ 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	3	9	7	0
情報発信	① 園だより・クラスだより・ホームページ等で園の情報を発信しているか。	15	5	1	0
	② 行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に周知しているか。	5	9	5	0
部評	① 第三者評価を導入し、こども園運営に反映しているか。	4	10	5	0
	② 地域や保護者の意見をこども園運営に反映しているか。	5	11	4	0

以上

## 令和7年度 認定こども園における自己点検・自己評価シート 集計表のまとめ

### まとめの前提

- 各評価者の評価ランクを集計し、各項目の最大値ランク、評価ランクが同数の場合は下位ランクを当園の最終的な自己評価とした。
- 各項目別の評価欄（A,B,C,D）に記載の数字は、評価者数である。
- 各自の評価判断がない項目については、評価なしとして空欄で集計したため、各項目の合計数が21に満たない場合がある。

A:たいへん良い B:良い C:一部検討が必要 D:改善が必要

今回実施した自己点検・自己評価は、あくまでも「けやき平こども園」の運営、教育、保育等全般について、現状、潜在化している問題点、課題がないかどうかを知る機会であり、また、職員会議等での問題点、課題および解決策を全職員で認識・共有・実行することで、現状の改善を図り質の向上を目指すものである。

### まとめ

- 園としての自己点検・自己評価は、毎年実施するよう秋田市から指導を受けており、昨年に引き続き年度単位で実施していく。  
なお、自己点検・自己評価結果は、ホームページ等で公表することが求められており、令和7年1月中に公表する。
- 今回実施した中で、昨年と同じくC評価とした家庭・地域社会との連携のなかで「保護者以外の参観日等の設定」は園児の安全上万全を期し慎重に対応せざるを得ない状況にある。また、地域行事参加は新城川の桜祭り見学やブルーメッセのちゅうりっぷ見学、千秋公園のつづじ祭り見学など一部実施した。子育て支援推進で保護者を対象とした学習機会の設定は、年2回希望者に対し実施した。保護者の中には、日頃から保育教諭とコミュニケーションをとっており個人面談を希望しない方もおり評価が分かれたと思われる。
- 評価全体ではAおよびBランクに評価が集中しているが、開かれたこども園づくり部門にCランクが多く対策を検討したい。